

【重点分野－3】連合「なんでも労働相談ホットライン」 2022年10月 相談集計報告

I. 「なんでも労働相談ダイヤル」(☎120-154-052) 全体の特徴

- 全体で1,321件の相談が寄せられ、昨年同月と比較すると38件の減となった。年代別では、40代と50代の相談で半数を超えた。
- 業種別では、「医療、福祉」業からの相談が最も多く156件(19.1%)となり、前年と比較して3.1ポイント減、つづく「サービス業(他に分類されないもの)」からの相談は前年と同率、「製造業」からの相談は、前年に比べ1.3ポイント増となった。
- 相談内容別では、「パワハラ・嫌がらせ」(191件・14.5%)が最も多く、次いで「雇用契約・就業規則」(105件・7.9%)、「退職手続」(91件・6.9%)となった。
- 具体的な相談では、建設業に勤めているが、毎月100時間を超える時間外労働や頻繁な休日出勤があり、生活との両立が出来ない、と言った相談や、運輸業に勤めているが、同意していないのに賃金が下げられ、物価の高騰からも生活が立ち行かなくなりそうだ、といった相談が寄せられた。

		2022年				2021年				
集計対象期間		10月1日～10月31日				10月1日～10月31日				
受付件数 (受付件数のみ報告分含)		1,321				1,359				
報告(地方・本部)数		48				48				
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合				
性別 (未報告除く)	男性	606	45.9%	男性	674	49.6%				
	女性	710	53.8%	女性	681	50.1%				
	その他	5	0.4%	その他	4	0.3%				
年代 (不明除く)	10代	8	1.1%	10代	9	1.1%				
	20代	86	12.0%	20代	90	11.0%				
	30代	105	14.7%	30代	169	20.6%				
	40代	205	28.7%	40代	218	26.6%				
	50代	200	28.0%	50代	217	26.4%				
	60代	86	12.0%	60代	91	11.1%				
	70代	24	3.4%	70代	27	3.3%				
雇用形態 (未報告除く)	正社員	594	45.0%	正社員	655	48.2%				
	パートタイマー	236	17.9%	パートタイマー	205	15.1%				
	アルバイト	61	4.6%	アルバイト	74	5.4%				
	契約社員	71	5.4%	契約社員	117	8.6%				
	臨時・非常勤職員	12	0.9%	臨時・非常勤職員	9	0.7%				
	嘱託社員(再雇用含)	27	2.0%	嘱託社員(再雇用含)	18	1.3%				
	派遣社員	81	6.1%	派遣社員	79	5.8%				
	その他	239	18.1%	その他	202	14.9%				
業種(上位) (不明除く)	1位	医療、福祉	156	19.1%	サービス業(他に分類されないもの)	181	22.2%			
	2位	サービス業(他に分類されないもの)	154	18.9%	医療、福祉	154	18.9%			
	3位	製造業	118	14.4%	製造業	107	13.1%			
	4位	卸売・小売業	80	9.8%	卸売・小売業	93	11.4%			
	5位	運輸業	77	9.4%	運輸業	65	8.0%			
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	【差別等】パワハラ・嫌がらせ	191	14.5%	パワハラ・嫌がらせ	215	15.8%			
	2位	【労働契約関係】雇用契約・就業規則	105	7.9%	雇用契約・就業規則	124	9.1%			
	3位	【退職関係】退職手続	91	6.9%	解雇・退職強要・契約打ち	120	8.8%			
	4位	【雇用関係】解雇・退職強要・契約打ち	86	6.5%	退職手続	92	6.8%			
	5位	【労働時間関係】年次有給休暇	63	4.8%	年次有給休暇	87	6.4%			
情報源・ルート (不明除く)	新聞・雑誌	10	1.0%	新聞・雑誌	16	1.5%				
	ラジオ・テレビ	5	0.5%	ラジオ・テレビ	17	1.6%				
	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	46	4.5%	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	60	5.5%				
	ホームページ	754	73.2%	ホームページ	705	65.2%				
	SNS(Facebook・Twitter)	11	1.1%	SNS(フェイスブック・ツイッター)	49	4.5%				
	紹介	59	5.7%	紹介	101	9.3%				
	その他	145	14.1%	その他	134	12.4%				

II. 連合本部「メール相談」(www.jtuc-rengo.or.jp/soudan/) 全体の特徴

- 全体の相談件数は153件、性別では、女性が94件(61.4%)と約6割を占めた。
- 年代別では、40代が40件(26.1%)と最も多く、次いで30代、20代と続いた。
- 業種別では、医療・福祉が25件(19.2%)と最も多く、次いで製造業、サービス業と続いた。
- 相談内容別では、パワハラ・嫌がらせが26件(17.0%)と最も多く、次いで同数で、雇用契約・就業規則、不払い残業・休日手当・割増賃金未払、年次有給休暇となった。

		2022年		2021年			
集計対象期間		10月1日～10月31日		10月1日～10月31日			
受付件数		153		218			
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別	男性	55	36.0%	男性	96	44.0%	
	女性	94	61.4%	女性	121	55.5%	
	その他	4	2.6%	その他	1	0.5%	
年代	10代	6	3.9%	10代	3	1.4%	
	20代	37	24.2%	20代	59	27.1%	
	30代	39	25.5%	30代	59	27.1%	
	40代	40	26.1%	40代	49	22.5%	
	50代	26	17.0%	50代	40	18.4%	
	60代	5	3.3%	60代	7	3.2%	
	70代	0	0.0%	70代	1	0.5%	
雇用形態	正社員	85	55.6%	正社員	117	53.7%	
	パートタイマー	23	15.0%	パートタイマー	32	14.7%	
	アルバイト	18	11.8%	アルバイト	15	6.9%	
	契約社員	9	5.9%	契約社員	19	8.7%	
	臨時・非常勤職員	2	1.3%	臨時・非常勤職員	1	0.5%	
	嘱託社員(再雇用含)	1	0.7%	嘱託社員(再雇用含)	5	2.3%	
	派遣社員	8	5.2%	派遣社員	16	7.3%	
	その他	7	4.6%	その他	13	6.0%	
業種(上位) (不明除く)	1位	医療、福祉	25	19.2%	製造業	35	17.6%
	2位	製造業	19	14.6%	医療、福祉	28	14.1%
	3位	サービス業(他に分類されないもの)	17	13.1%	サービス業(他に分類されないもの)	28	14.1%
	4位	卸売・小売業	15	11.5%	卸売・小売業	22	11.1%
	5位	飲食店、宿泊業	11	8.5%	情報通信業	14	7.0%
相談内容 (上位)	1位	【差別等】パワハラ・嫌がらせ	26	17.0%	【差別等】パワハラ・嫌がらせ	44	20.2%
	2位	【労働契約関係】雇用契約・就業規則	11	7.2%	【労働契約関係】雇用契約・就業規則	16	7.3%
		【賃金関係】不払い残業、休日手当・割増賃金未払	11	7.2%	【賃金関係】その他	15	6.9%
		【労働時間関係】年次有給休暇	11	7.2%	【退職関係】退職手続	15	6.9%
		【労働時間関係】休日・休憩	10	6.5%	【労働時間関係】年次有給休暇	14	6.4%
都道府県別(2022年10月)	北海道	9	5.9%	滋賀県	3	2.0%	
	青森県	0	0.0%	京都府	5	3.3%	
	岩手県	2	1.3%	大阪府	13	8.5%	
	宮城県	0	0.0%	兵庫県	7	4.6%	
	秋田県	0	0.0%	奈良県	1	0.7%	
	山形県	1	0.7%	和歌山県	2	1.3%	
	福島県	0	0.0%	鳥取県	0	0.0%	
	茨城県	2	1.3%	島根県	0	0.0%	
	栃木県	2	1.3%	岡山県	0	0.0%	
	群馬県	3	2.0%	広島県	2	1.3%	
	埼玉県	10	6.5%	山口県	0	0.0%	
	千葉県	12	7.8%	徳島県	1	0.7%	
	東京都	28	18.3%	香川県	0	0.0%	
	神奈川県	7	4.6%	愛媛県	0	0.0%	
	新潟県	6	3.9%	高知県	0	0.0%	
	富山県	0	0.0%	福岡県	4	2.6%	
	石川県	2	1.3%	佐賀県	2	1.3%	
	福井県	0	0.0%	長崎県	1	0.7%	
	山梨県	0	0.0%	熊本県	3	2.0%	
	長野県	4	2.6%	大分県	1	0.7%	
	岐阜県	2	1.3%	宮崎県	0	0.0%	
	静岡県	6	3.9%	鹿児島県	1	0.7%	
	愛知県	8	5.2%	沖縄県	2	1.3%	
	三重県	1	0.7%	なし	0	0.0%	